

環境共生学セミナー II

2 units (compulsory) 3rd-year(2nd semester)

Hideyuki Nakagawa · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target 海洋生物に由来する生理活性物質について学び、その多様性を理解する。

Outline 海洋生物に由来する生理活性物質の特徴的な作用様式とその多様性について解説する。

Keyword *marine organism, bioactive substance, external environment*

Notice ファイルノートを用意し、資料の整理を行うこと。

Goal 海洋生物に由来する物質の生体に及ぼす影響から、その応用の可能性を検討する。

Schedule 海洋生物に関する論文をもとに、卒業研究にむけての方向性を討論する。

Evaluation Criteria テーマに沿ったレポートの提出と討論での総合評価を行う。

Re-evaluation 再評価を行う。

Textbook レクチン第2版 歴史, 構造, 機能から応用まで (シュプリンガーフェアラーク東京株式会社, 6300 円+税)

Reference Toxicon

Webpage <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/life2/index.htm>

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220307>

Contact

⇒ Nakagawa (3222, +81-88-656-7259, sea-hide@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 随時.)